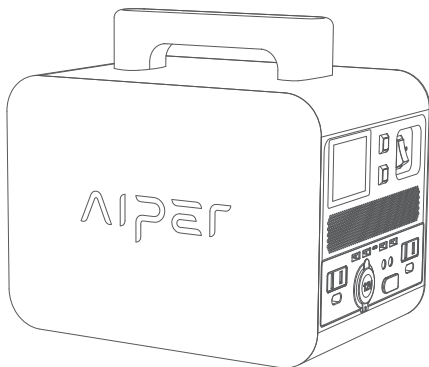


AIPEER®

ELECTRO500

ポータブル電源取扱説明書

PORTABLE POWER STATION USER MANUAL



ご使用になる前に、必ずこの取扱説明書をお読みください。
ご購入後、まずはじめに同梱の充電器で充電してください。
Before using or storing, please read this manual carefully, and charge your
ELECTRO500 with the included charging adapter

はじめに

この度はAiperポータブル電源をご購入いただき誠にありがとうございます。この取扱説明書は、ご購入頂いたポータブル電源を安全に、また本製品を効率的にご利用頂くための内容となっています。

この取扱説明書では、本製品の正しい取扱い方法や点検方法、手入れの方法について説明しております。使用方法を誤ると、感電やけがなど命の危険があるため、必ずご使用前に本書をよくお読みのうえ、操作をご理解頂いたうえで、正しくお使いください。また、お読みになった後は、いつでもご覧になれる場所に本書を大切に保管してください。（本マニュアルの写真はあくまでイメージです、写真と製品が異なる場合がございますが、ご了承ください。）

パッケージ内容

A: ELECTRO500ポータブル電源

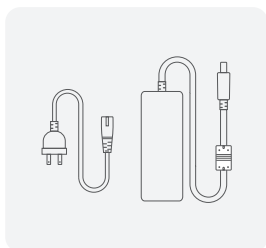
B: ACアダプター

C: シガーライターケーブル

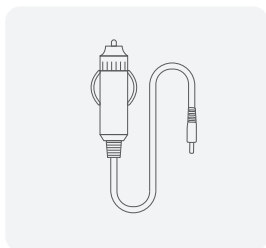
D: 取扱説明書



A



B

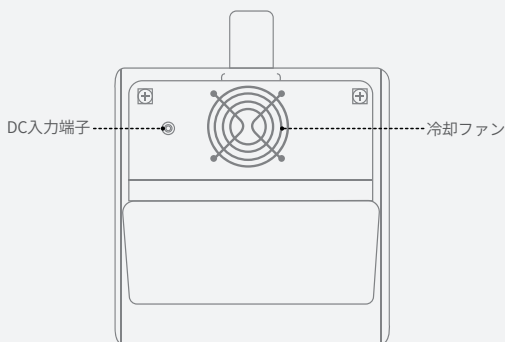
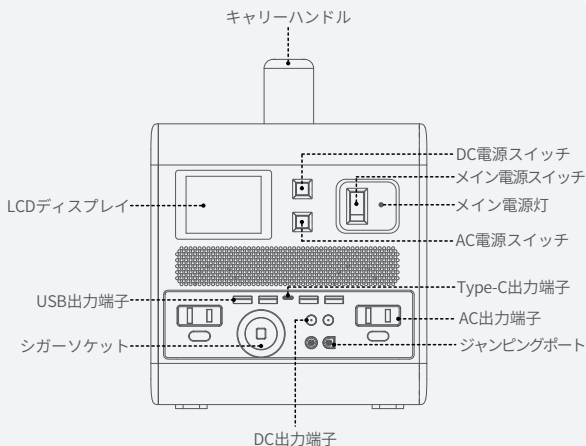


C

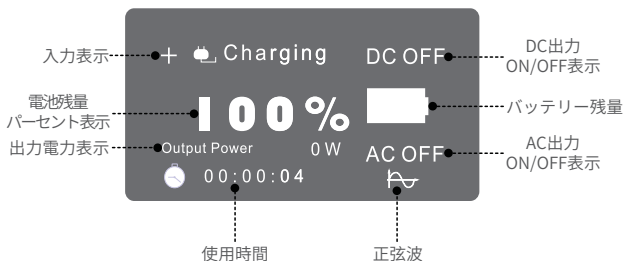


D

各部の名称



LCDディスプレイ



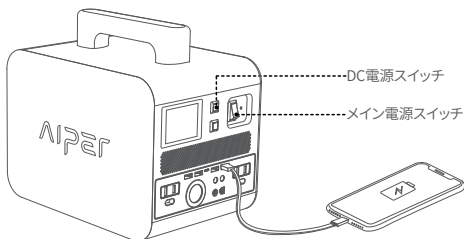
表示	原因	処置方法
Over load	AC出力部の短絡、過負荷	接続している電気機器のプラグを外してください。その後、メイン電源スイッチを再度ONにすると保護解除、再度ご利用頂けます。
HI TEMP	使用環境の温度が高すぎる/バッテリー内部温度が高すぎる	接続している電気機器のプラグを外してください。その後、本機を風通しの良い場所に移し、本機の温度を下げてから、メイン電源スイッチを再度ONにすると保護解除、再度ご利用頂けます。
Low Voltage	電源残量が10%以下になり、AC出力も低電圧保護になる	接続している電気機器のプラグを外してから、本機を充電してください。その後、メイン電源スイッチを再度ONにすると保護解除、再度ご利用頂けます。

給電のしかた

- ① 給電機能をご利用になる際は、周囲の温度が -10°C ～ 45°C の範囲内で使用してください。
- ② リチウムイオン電池の特性上、低温下では、運転時間が短くなったり出力が低下する場合があります。
- ③ 使用する電気機器の消費電力を確認いただき、本機の出力範囲内で電気機器を使用してください。本機の出力範囲を超えて使用した場合、保護装置が働き、電気が取らせなくなります。
- ④ ポータブル電源の出力電力が 200W 以上になり、または電源インバーターの温度が 35°C 以上になると、冷却ファンを作動させ、送風することで内部を冷却します。

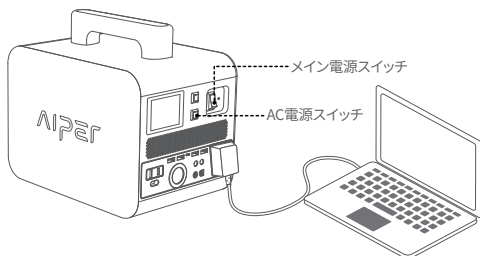
USB/DC出力端子を使う

1. 「メイン電源スイッチ」をONに押す。
2. DC電源スイッチもONに押すと、LCDディスプレイで「DC ON」が表示され、USB/DC出力が可能になります。
3. 使用する電気機器のUSBやDCプラグをUSBやDC出力端子に差し込むと、LCDディスプレイでOutput Powerの後ろに電気機器の消費電力が表示されます。



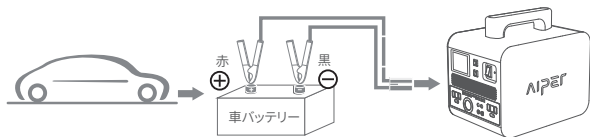
交流コンセントの使い方

1. 「メイン電源スイッチ」をONに押す。
2. AC電源スイッチもONに押すと、LCDディスプレイで「AC ON」が表示され、AC出力が可能になります。
3. 使用する電気機器のACプラグをAC出力端子に差込むと、LCDディスプレイでOutput Powerの後ろに電気機器の消費電力が表示されます。



自動車/バイクをジャンプスタートする

1. 電源残量が70%以上で使用してください。
2. バッテリクランプをポータブル電源のジャンピングポートに接続してください。
3. バッテリクランプの陽極と陰極をそれぞれに車バッテリーの陽極と陰極（+：赤，-：黒）に接続してください。
4. キーで自動車を始動してください。
5. エンジンが始動したら、バッテリクランプを必ず黒（-）赤（+）の順で取外す。



ご注意：

- a. 車のエンジン排気量が2.5L以下であることを確保してください。
- b. 電池残量が70%以上であることを確保してください。
- c. バッテリクランプが破損していないことを確保してください。
- d. 本製品はバッテリクランプが付属していません。

接続できる電気製品の例

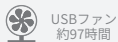
交流コンセント(AC出力)



DC出力端子



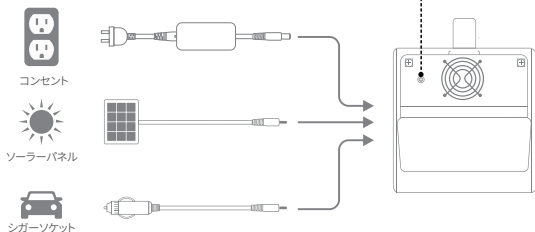
USB出力端子



- 周囲温度やバッテリー使用回数の増加、経年により電気製品の使用時間も変動します。
- 接続する電気製品の消費電力は、電気製品の取扱説明書やカタログなどでご確認ください。
- 電気製品の入力仕様が本体の出力値の上限を超えている場合に、過負荷保護で電流を自動的に遮断します。お使いの機器の消費電力が500W以下であることを確認して、電源ボタンを押してください。

本体を充電する

三つの充電方法



ソーラーパネルで充電

- ① ソーラーパネル (Aiper自社のソーラーパネルを推奨いたします) を直射日光に当たる所に置いてください。
- ② ソーラーパネルのDC出力端子と電源充電用入力端子に接続すると、LCDディスプレイに充電状態が表示されます (本機の充電は、周囲温度が0°C~40°Cの範囲内で行ってください)。
- ③ 本機は、充電中に内部温度が上昇した場合、冷却ファンを作動させ送風することで内部を冷却します。
- ④ 充電の完了後は、ソーラーパネルを本体から外してください。



太陽光



ソーラーパネル



ポータブル電源

ACアダプターで充電

- ① ACアダプターをコンセントに接続してから、電源充電用入力端子にも接続すると、LCDディスプレイに充電状態が表示されます。
- ② バッテリーがフル充電になり次第、内蔵式過充電保護回路制御モジュールが作動し、自動で充電が停止します。
- ③ 本機は、充電中に内部温度が上昇した場合、冷却ファンを作動させ送風することで内部を冷却します。
- ④ 充電の完了後は、充電器を本機およびコンセントから外してください。



コンセント



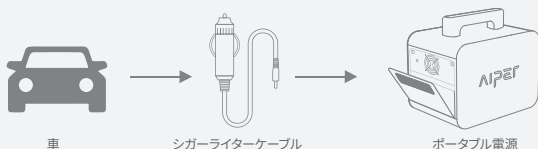
ACアダプター



ポータブル電源

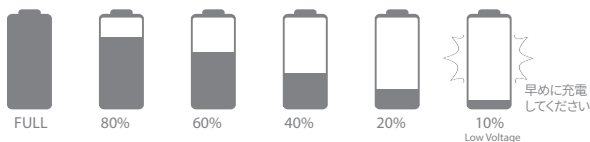
カーチャージャーで充電(12V/24V)

- ① 付属の電源プラグを車のアクセサリソケットに接続する。
- ② 充電器のコネクターを充電用入力端子に接続すると、LCDディスプレイで充電状態が表示されます。
- ③ バッテリーがフル充電になり次第、内蔵式過充電保護回路制御モジュールが作動し、自動で充電が停止します。
- ④ 本機は、充電中に内部温度が上昇した場合、冷却ファンを作動させ送風することで内部を冷却します。
- ⑤ 充電の完了後は、充電器を本機および車から外す。



電池残量を確認

バッテリーの残量に合わせ、バッテリー残量灯が光ります。



多い ← → 少ない

バッテリー残量表示が電源残量をパーセントに表示できますから、バッテリー残量が20%以下である場合は、ACコンセントやソーラーパネルなどの電源プラグで早めに充電してください；電池残量が10%に低下した場合は、AC電源スイッチをonにすると、LCDディスプレイでLow Voltageが点滅して、アラームで約3秒警告します、AC出力も遮断になります。本製品を長期保管の場合、3ヶ月に1回60%-80%程度の充電は推奨されます。

製品仕様

 容量	540Wh
 寸法	250x193x240mm
 重量	7.5kg
 DC入力	11V~24V 最大72W
 シガーソケット	9V~12.6V=10A 最大120W
 DC出力*2	9V~12.6V=5A 最大60W
 AC出力*2	100V 60Hz
 USB-A*2	5V =2.4A
 USB-A QC3.0*2	5V~12V 最大18W
 TYPE-C*1	5V~12V 最大18W
 ジャンプスタート	12V 最大200A
 出力波形	正弦波
 バッテリー	リチウムイオン
 使用回数	≥ 500
 使用温度	動作温度：-10°C-45°C 充電温度：0°C-40°C
 安全保護	短絡保護、過充電保護、過負荷保護など

よくある問い合わせ

電気製品に給電できないのはなぜでしょうか

- ① メイン電源スイッチと出力スイッチがONされたかをご確認ください。
(周囲温度が-10℃～45℃の範囲外で使用した場合、電気が取出せなくなることがあります。)
- ② 本機に電気機器の電源プラグを接続する際は、プラグを根元まで確実に差込んでください。充電器出力コネクタ部、または充電用入力端子部に水や異物が付着している場合は除去してください。
- ③ 電源残量をLCDディスプレイに確認してください。もし、電源残量10%以下であれば、ポータブル電源を再充電する必要があります。
- ④ ご使用のデバイス電圧と消費電力は本製品の出力値の上限を超えているかを確認してください。
- ⑤ 短絡保護/過充電保護/過電流保護/過放電保護/温度保護/過負荷保護などの保護回路が作動するかを確認ください。

過負荷保護等の保護回路が起動したら、どうしたらいいでしょうか？

以下の場合、電源のリセットが必要となります。

A: LCDディスプレイで過負荷が表示する

- ① 接続している電気機器のプラグを外してください。
- ② 電源スイッチを押すと保護システムが解除され、再度ご利用頂けます。

B: その他 (Low Voltageなど)

- ① 接続している電気機器のプラグを外してください。
- ② 本体を3-5分充電してください。
- ③ 電源スイッチをONにすると保護システムが解除され、再度ご利用頂けます。

ポータブル電源を充電している時に、アダプターが相当熱くなります？

弊社のポータブル電源にはACアダプターが付属されます。このアダプターは安全規格により最高温度が65℃となっております。また、製品にはPSEなどの認証を取得し安全に配慮した製品となっておりますので、ご安心ください。

540Whとはどのぐらいの容量でしょうか、

Whは消費電力量を意味します。消費電力量(Wh)は、その製品が1時間に使う電気の量です。540Whについては、具体的には540W(ワット)消費電力の機器を、一時間動作させることができるという意味です。もちろん、100W(ワット)消費電力の機器であれば、5.4時間動作させることができます。(これは理論値のため、熱損失と電力変換損失により、実際の使用時間は10%-15%減ります。)使用時には10~15%の放電ロスが発生するので、実際に使えるWhは約85-90%となることご了承ください。

過負荷とは

本機の最大出力を超える電気機器をご使用になることです。本機が過負荷状態を検出したときに過負荷警告が表示します。使用する電気機器の消費電力を確認いただき、本機の出力範囲内で電気機器を使用してください。本機の出力範囲を超えて使用した場合、保護装置が働き、電気が取出せなくなります。

充電しながら給電できますか

本体を充電している時に、出力端子からも給電できます。

50ヘルツ地方でも使用できますか

恐れ入りますが、ご利用になる電化製品の仕様をご確認していただきますようお願い致します。「60hz」もしくは「50hz/60hz」と記載がある機器は、ご使用いただけます。50ヘルツのデバイスに給電すると、通常より過熱になります。また、50hz/60hz両方とも充電できます。

本製品を複数接続することはできますか

可能です。総計消費電力が定格出力の範囲であれば、多数のデバイスに給電できます。

AIPEE®

www.aiper.jp